

2級建築施工管理技士

実地試験 解答試案

2014/11/10

■以下に記載する解答は、本試験実施団体による解答ではありません。当社の試案によるもので受験者の皆様の参考に資するものです。

【問題 1】

施工経験記述により略

【問題 2】

①	選んだ用語	型枠の根巻き
	用語の説明	柱や壁の型枠の組立において、変形を防ぎ垂直精度を確保するため型枠の根元を金物や栈木などで固定するもの。
	留意すべき事項	所要の強度を確保し、セメントペーストが漏れないよう隙間なく設置する。
②	選んだ用語	ジェットバーナー仕上げ
	用語の説明	石材の表面を加熱用バーナーで焼射して、床石を滑りにくいざらついた表面にするなどの仕上げ方法。
	留意すべき事項	石の含有鉱物の分布により、均一な粗面が出来ない場合があるので石色合わせに留意する。施工箇所以外を焼かないように、養生する。プロパンガスなどの設置方法、安全に留意する。
③	選んだ用語	テーパーエッジせっこうボードの継ぎ目処理
	用語の説明	長手方向にテーパーの付いた石膏ボードの継ぎ目部を、平滑な面に仕上げる継ぎ目処理工法
	留意すべき事項	目地に用いるジョイントコンパウンドは、厚塗りを避ける。又、乾燥時間を十分確保する。
④	選んだ用語	天井インサート
	用語の説明	天井スラブなどに機器を取り付けるために、予めコンクリートに打ち込んでおくメス袋ねじ金物などの金物。
	留意すべき事項	所定のアンカー強度を確保する。コンクリート打設時にボルト用吊りボルト

		用の孔が塞がらないように留意する。また、防錆処理を施す。
⑤	選んだ用語	腹筋
	用語の説明	鉄筋コンクリートの梁の配筋において、梁せいが大きい場合、梁の中央部に主筋方向に配筋する鉄筋。
	留意すべき事項	あばら筋の内側に配筋する。継ぎ手長さは 150mm 程度を確保する。
⑥	選んだ用語	防護柵（養生朝顔）
	用語の説明	仮設足場の作業床から器具、工具の落下を防止するため、足場から外部に向かって跳ね出して設ける防護柵。
	留意すべき事項	外部に向かって跳ね出す長さは、水平距離で 2m 以上とる。一段めの取り付け垂直高さは 10m 以内とする。
⑦	選んだ用語	ルーフドレン
	用語の説明	陸屋根の屋上やバルコニーなどの雨水を集めて堅樋に流す鋳鉄製やステンレス製の雨水排水金具。
	留意すべき事項	ルーフドレン回りは予めルーフドレイン回りと同じ大きさの穴を開けた 500mm 角程度の増し張り用シートを貼り付け、十分に密着させる。
⑧	選んだ用語	ガラス工事のセッティングブロック
	用語の説明	ガラスの端部に建具が接触するのを防ぎ所定の間隔を保持するためガラス据付底面に設置するブロック小片で、エチレンプロピレゴム、クロロプレングム、塩化ビニル樹脂などを原料とする。
	留意すべき事項	ガラスの横幅寸法の 4 分の 1 程度の箇所には 2 個設置する。下辺ガラス ----- 溝内にセッティングブロックを敷き込むときは、排水用水抜き穴を避ける。
⑨	選んだ用語	脱気装置
	用語の説明	屋根露出防水絶縁工法において、下地水分の気化、膨張による防水層のふくれを防止するため防水層に設ける脱気を図る装置。
	留意すべき事項	平場に設ける場合は 25 m ² から 100 m ² に 1 個程度、立ち上がり部は長さ 10m 程度に 1 個程度とする。
⑩	選んだ用語	鉄骨工事の仮ボルト
	用語の説明	鉄骨の建方工事で建入れ直し後に鉄骨部材の接合部分のボルトを仮に締めて接合するときに使うボルト。
	留意すべき事項	高力ボルト継手の仮ボルトは中ボルトを使用し、ボルト数の 1 / 3 以上かつ 2 本以上とする。

⑪	選んだ用語	床付け
	用語の説明	計画深さまで掘削した後、掘削底面を正確に平らに仕上げること。
	留意すべき事項	床付けはレベルを用いて正確かつ平滑に仕上げる。、床付け面が建物の支持地盤となるため、深掘りしすぎて床付け面を乱さないよう注意しする。
⑫	選んだ用語	ブリーディング (ブリージング)
	用語の説明	フレッシュコンクリートの打設において、打設表面に水が浮かび上がってくる現象を。
	留意すべき事項	単位水量が多い配合、打設高さが高すぎる場合、又、打設速度が早すぎる場合に特に顕著になるので、配合、打設方法に留意する。
⑬	選んだ用語	木工事の仕口
	用語の説明	方向の異なる2つの木材を接合するために刻んだ、ほぞや継ぎ手などの総称。
	留意すべき事項	余分な彫り込み、切り込みはせず、胴付面に隙間を生じさせないようにする。のこぎりびきは、横引きを深くしないようにする。
⑭	選んだ用語	陸墨
	用語の説明	柱や壁などに記入する水平基準線の墨のことで、高さの基準を示す。
	留意すべき事項	墨出し作業者を選任し、墨出し基準図を定め精度よく墨出しを行う。

【問題3】

1.

30日

2.

A-C-G-J-L

3.

作業I	1日	作業J	2日
-----	----	-----	----

【問題 4】

番号	正誤	適当な語句
1	×	直角
2	×	1.4
3	○	
4	×	表
5	×	150
6	×	以下
7	×	厚塗り
8	○	

【問題 5】

番号	誤っている語句	正しい語句
1	③ 管理者	注文者
2	③ 法面	地盤
3	② 工事	作業

解答試案に対する質問・ご指摘は、下記宛てにお願い致します。

TGK (株)東北技術検定研修協会

本 社 〒980-0802 仙台市青葉区二日町13-26ネオハイツ勾当台2F

問い合わせ E-mail : info@touhokugiken.com

TEL 022(738)9312 FAX 022(738)9365

お振込の場合は右記まで 七十七銀行 本店 (普) 0213691 (株)東北技術検定研修協会 (本社住所) 〒980-0802 仙台市青葉区二日町13-26-2F